

学び続ける力が
あなたの未来を拓く



2025年度 京都大学医学部附属病院
臨床研修ガイドブック

京大病院 臨床研修の理念

安全で質の高い医療の実践を通して、
人間性豊かで研究者の視点を有するphysician scientists、
各分野でリーダーとなれる人材を育成する

真のプロフェッショナリズムに 広い視野と高い専門性を備えた医師の育成

京都大学医学部附属病院は、日本を代表する大学病院として、卓越した臨床・教育・研究を通じ、医学の発展を牽引する場です。

我々は、エビデンスに基づく最先端医療の実践、多職種連携による包括的医療の推進、異分野融合による革新的医療の開発を掲げ、広い視野と高い専門性を備えた医師の育成に努めています。

本院の臨床研修は、単なる臨床技術の習得にとどまらず、医学的思考の涵養、科学的探究心の深化、プロフェッショナリズムの確立、そして倫理的判断力の養成を通じ、生涯にわたる医師としての礎を築くことを目指しています。皆様の本院での研鑽が、未来の医学・医療の発展を支える礎となることを確信しています。ともに学び、成長し、次世代の医学を創造していきましょう。



病院長
高折 晃史

患者中心の医療と人材育成

京都大学医学部附属病院(京大病院)は、安全で質の高い医療の提供、新しい医療の開発、人間性豊かな医療人の育成を基本理念としています。総合臨床教育・研修センターでは、医師や看護師、薬剤師など多職種の教育を担い、患者を思う心と医療従事者としての責任を育むことを重視しています。

経験豊富なスタッフと共に学び、医療人としての第一歩を踏み出せる環境を提供し、熱意ある学びを支援します！



総合臨床教育・研修センター長
溝脇 尚志

臨床研修を成長の2年間に

臨床研修の2年間は、学生から医師へ成長する重要な時期であり、その経験が医師人生を左右します。京大病院研修プログラムは、優れた指導者や研究者による、多様な研修機会と充実した学びの場を提供します。多彩な研修医が全国から集い、互いに成長できる環境が整っています。医学教育や社会が変化する中でも、患者のために尽くす志と熱意は変わりません。

私たちは、その第一歩を全力で支えます！



医師臨床教育・研修部長
片岡 仁美

研修プログラム 未来の選択肢を広げる研修体制へ

2026年度から臨床研修プログラムをアップデートします。

京大病院で研修するプログラムでは、1年次から自由選択診療科での研修が可能になります。

➤ Sプログラム（39名）

京大病院で2年間研修をするプログラムです。

1年目	内科 16週以上		救急（一般外来含む） 8週以上		麻酔科 8週以上		自由選択 16週以上
2年目	内科 8週以上	地域 4週以上	産婦 4週以上	小児 4週以上	精神 4週以上	外科 8週以上	自由選択 16週以上

➤ 産婦人科／小児科重点プログラム（各2名）

産婦人科または小児科を1年目から2年目にかけて、12週にわたって経験できます。

1年目	内科 24週以上				救急（一般外来含む） 8週以上	麻酔科 8週以上	産婦 or 小児 8週以上
2年目	産婦 or 小児 4週以上	小児 or 産婦 4週以上	地域 4週以上	精神 4週以上	外科 4週以上	自由選択 28週以上	

➤ 基礎研究医プログラム（2名）

基礎研究医を目指すことを前提に、研修中に基礎研究を行う期間を含みます。

（※ マッチング試験の定員外のプログラムです。京都大学医学部が選考や管理をしています。）

問い合わせ先：医学教育・国際化推進センター 060edu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

研修できる37診療科

* 診療科の都合により変更の可能性あり

必須内科 このうち 3診療科	必須外科 このうち 1診療科	必須研修科	1年次から選べる診療科* (必須診療科以外)		2年次のみ 選べる診療科
血液内科	消化管外科	初期診療・救急科	腫瘍内科	乳腺外科	緩和医療科
糖尿病・内分泌・ 栄養内科	肝胆膵・移植外科	産科婦人科	小児外科	脳神経外科	早期医療開発科
循環器内科	心臓血管外科	麻酔科	脳卒中診療部	眼科	検査部・ 感染制御部
消化器内科	呼吸器外科	小児科	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	整形外科	
呼吸器内科		精神科神経科	形成外科	泌尿器科	
免疫・膠原病内科			ICU (集中治療部)	NICU (新生児集中治療室)	
脳神経内科			放射線治療科	放射線診断科	
腎臓内科			皮膚科	リハビリ テーション科	
			病理診断科		

※ 産婦人科研修、精神科研修においては、以下の臨床研修協力施設での研修の可能性あり

産婦人科研修：三菱京都病院(京都市内)

精神科研修：琵琶湖病院(滋賀県)、滋賀里病院(滋賀県)、光愛病院(大阪府)、藍野花園病院(大阪府)

➤ たすきがけプログラム（22名）

1年目に協力病院、2年目に京大病院で研修し、市中病院と大学病院をどちらも経験できます。

協力型臨床研修病院				
1年目	内科 24週以上		外科 8週以上	救急（一般外来含む） 8週以上
2年目	地域 4週以上	産婦 4週以上	小児 4週以上	精神 4週以上
	自由選択 32週以上			

➤ 広域連携型プログラム（7名）

2026年度からスタートするプログラムです。

地域に根付いた総合的な診療を学ぶことができる病院を2年目に経験することができます。

協力型臨床研修病院での研修は1年／6か月のプログラムがあります。

1年プログラムの場合

1年目はSプログラムと共通の研修になります。

2年目に1年を通して協力型臨床研修病院での研修を予定しています。

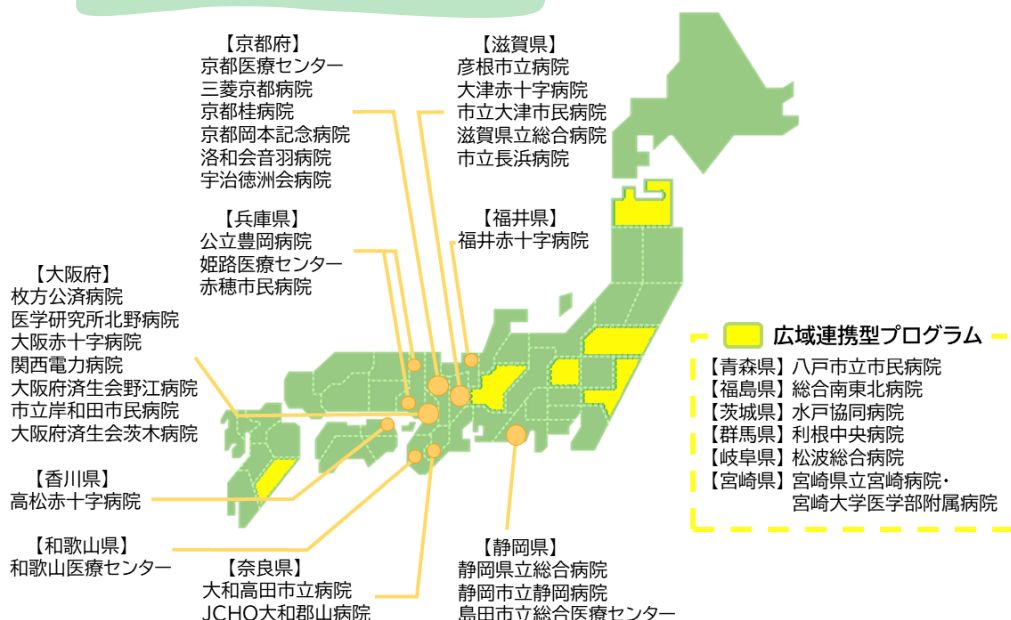
協力型臨床研修病院				
1年目	内科 16週以上		救急（一般外来含む） 8週以上	麻酔科 8週以上
2年目	内科 8週以上	地域 4週以上	産婦 4週以上	小児 4週以上
	精神 4週以上	外科 4週以上	自由選択 20週以上	

6か月プログラムの場合

1年目はSプログラムと共通の研修になります。2年次の自由選択を含む研修を京大病院で、後半で協力型臨床研修病院での研修を行います。

1年目	内科 16週以上		救急（一般外来含む） 8週以上	麻酔科 8週以上	自由選択 16週以上
2年目	地域 4週以上	産婦 4週以上	精神 4週以上	小児 4週以上	自由選択 8週以上
	協力型臨床研修病院				自由選択 12週以上

協力型臨床研修病院



都道府県	臨床研修協力施設（地域医療研修）
岩手県	奥州市国民健康保険まごころ病院
福井県	JCHO若狭高浜病院
京都府 (京都市内)	京都民医連あすかい病院
	京都新町病院
	十条リハビリテーション病院
	泌尿器科上田クリニック
	金井病院
	渡辺西賀茂診療所
	渡辺緩和ケア・在宅クリニック
	なかつかさ内科・在宅クリニック
	たなか往診クリニック
	あおき消化器内科クリニック
京都府 (京都市外)	安田花園クリニック
	岩倉駅前たはらクリニック
	丹後中央病院
大阪府	水無瀬病院

※ 一部のみ掲載

より充実した教育を目指して

< 様々な学びの機会 >

- 京大病院Grand Round
(各診療科の持ち回りで行われるレクチャーです。)
- 研修医向け勉強会“KITKATs”
- 国内・海外からの招聘講師によるレクチャー
- 米国医学部(ミシガン大学等)への臨床留学
(希望者から選抜 2年次 数名程度)

※ こちらは研修センター主催のものの一部です。このほかに院内で様々なレクチャーや講習会などが行われています。



< その他 >

研修医用スクラブの貸与、診療科説明会の開催、Up to Date、希望者へのメンター紹介、研修に関する相談など

研修指導に携わる担当者1名を各診療科に配置。効果的な研修指導の実践を目的に、ワーキンググループで定期的に話し合いを行っています。

研修医の出身大学と進路について

京都大学の出身者は例年3割程度で、全国から研修医が集まっています。

研修中は、出身大学に関係なく研修科などで知り合った気の合う研修医たちで和気あいあいと過ごしています。

京大病院での臨床研修後の進路選択は様々です。

京大病院プログラムやその関連病院プログラムに多くの研修医が進みますが、大学院進学などのキャリアへ進む者も少なくありません。

出身大学 (2024年度採用者 77名)

京都大学	25
その他の国立大学	22
公立大学	7
私立大学	18
海外	5

進路 (2023年度修了者 80名)

京大病院プログラム	31
他市中病院プログラム	31
他大学病院プログラム	7
大学院	5
その他	6

専攻診療科 (2023年度修了者のうち 69名のもの)

内科	18	眼科	8
麻酔科	6	精神科	6
救急科	4	産婦人科	4
小児科	4	皮膚科	4
脳神経外科	3	整形外科	3
放射線科	3	泌尿器科	2
外科	1	耳鼻咽喉科	1
リハビリテーション科	1	病理診断科	1

待遇・処遇



雇用形態	非常勤職員
給与	基本給 日給 11,200円 臨床研修奨励手当 月額 90,000円（30時間の超過勤務手当を含む）
勤務時間	[平日] 8時30分～17時15分
当直	[救急外来当直] 月1～2回程度 ※ 一部診療科で副直あり
休日	土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌1月3日）、創立記念日（6月18日）
休暇	[有給休暇] 初年度:10日 その他夏季、忌引、産前・産後等の休暇制度あり
健康管理	年1回の職員健康診断の受診、ストレスチェック、メンタルヘルス面談
社会保険	文部科学省共済組合（短期）・厚生年金・雇用保険・労災保険に加入
医師賠償責任保険	個人において加入必須
研修医の宿舎	30戸（単身のみ）あり
その他の設備・処遇	研修医室・研修医用休憩室あり 院内Wi-Fi完備 京都大学医学図書館を含む学内全図書館の利用可 Up to Dateあり 学会 発表者に参加費補助あり
試験日程	例年 8月実施 詳細は研修センターHPをご確認ください https://icec.kuhp.kyoto-u.ac.jp/medical/apply/



病院の概要（2023年度実績）

病床数	1,131 床
医師数	1,208人（2024年4月1日現在）
標榜診療科数	24 診療科
1日平均外来患者数	2,534 人
救急患者数	12,099人 救急車搬送台数 6,655 台 （2024年 京都府の救急救命センターに指定）
年間新入院患者数	21,930 人
平均在院日数	11.8 日
年間手術件数	11,755 件 うち日帰り手術件数 6,128件
臓器移植件数	114件 ※ 肺移植・肝移植ともに日本一の実績

数字で見る京大病院 >>>



未来につながる学びを掴みに
京大病院へ来ませんか
研修センター一同 お待ちしています

京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
TEL:075-751-4839(直通) FAX:075-751-3091
E-mail : sotsugo-kyt@kuhp.kyoto-u.ac.jp
URL:<https://icec.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>

